

人001		項 目 名		市人権情報センター補助金		新規事業	
予算書項目		市民啓発推進費			ページ		193
年度		H29					
会計名							
一般会計							
款	民生費						
項	社会福祉費						
目	人権推進総務費						
(単位:千円)							
前年度当初予算額		29,264					
本年度要求額		30,491					
総務部長段階査定額		30,122					
市長段階査定額		30,122					
区分		本年度予算額					
財源内訳	国・県支出金	0					
	地方債	0					
	その他	0					
	一般財源	30,122					
	計	30,122					
行財政改革課処理欄							

事業の概要	
【問合せ先】政策推進・啓発係 0857-20-3143	
【10次総の施策体系】1401	
【事業の経過及び背景】	
近年の社会情勢の変化による新たな人権課題（インターネット上での人権侵害・災害時における人権問題など）に対応するため、新たな啓発手法や情報についての調査・研究、教材づくりなどの人権情報センターの業務は、ますます重要となっている。	
【事業の目的及び効果】	
人権情報センターの特色である市民参画型の手法を取り入れながら、人権問題に関する取組みを推進すると共に、人権問題の解決を図る市民運動に対する支援を行なうことにより、差別のない人権尊重都市鳥取市の実現に寄与する。	
【事業の内容・実績】	
公益財団法人 鳥取市人権情報センターへの運営補助金	
(公財) 鳥取市人権情報センターの事業	
(1) 情報の収集・提供事業	
機関紙『ライツ』・『架橋』の発行、『情報ファイル』の作成、書籍や視聴覚教材等の閲覧・貸出し、ホームページによる情報発信など	
(2) 調査・研究事業	
研究部会の開催(部落問題部会)、人権教育・保育部会、ヒューマンライツセミナー、人権関係の各種資料の収集と記録・保存ならびに研究会、研修会等への参加	
(3) 啓発・相談事業	
「人権の集い」の開催、教育・啓発に関する相談への対応、人権相談への対応	
(4) 市民活動等との協働及び支援事業	
人権市民活動支援事業、人権市民団体等との協働	
(5) 関係機関・団体等との連携及びネットワーク化団体やネットワーク組織等への加入と連携、関係機関・団体と連携したパネル展の開催	
26年度 27,806千円 27年度 28,357千円 28年度 29,631千円(決算見込)	

人002		項 目 名		地域福祉事業費		新規事業	
予算書項目		地域福祉事業費		ページ		195	
年度		H29		所 属 名			
				総務部人権政策監 人権推進課			
会計名				事業の概要			
一般会計				【問合せ先】中央人権福祉センター 0857-24-8241			
款		民生費		【10次総の施策体系】1401			
項		社会福祉費		【事業の経過及び背景】平成11年度より実施			
目		人権福祉センター管理費		【事業の目的及び効果】 人権福祉センターは、地域福祉の一翼を担うことが求められており、様々な生活課題を抱える人に対して、アウトリーチによる相談支援活動をさらに推し進めていく必要がある。「単身低所得高齢者」などの問題は、経済的な困窮状態もさることながら社会的孤立状態にあることが重要な側面であり、福祉部局と連携をはかりながら、地域包括ケアシステムに関与する活動や社会的に孤立している人の自立と社会参加を促す新たな活動を展開していく。			
(単位:千円)				【事業の内容・実績】 各人権福祉センターが実施する地域福祉事業経費（補助事業） ・地域福祉デイサービス ・介護予防教室 ・家族介護教室 ・手話教室 29年度新規事業 ①朝の手話タイム（河原） ②出前活き活き（健康福祉）教室（佐治） 26年度 3,728千円（高草ほか7人権福祉センター） 27年度 3,474千円（高草ほか7人権福祉センター） 28年度 3,363千円【見込】（高草ほか7人権福祉センター）			
前年度当初予算額		3,363					
本年度要求額		3,107					
総務部長段階査定額		3,100		その他財源の内訳			
				分担金		0	
市長段階査定額		3,100		負担金		0	
				使用料		0	
区 分		本年度予算額		手数料		0	
財源内訳	国・県支出金	2,325		財産収入		0	
	地方債	0		寄付金		0	
	その他	0		繰入金		0	
	一般財源	775		贈収入		0	
	計	3,100		その他		0	
行財政改革課処理欄							

人003	項 目 名	地域交流促進事業費		新規事業	
予算書項目	地域交流促進事業費		ページ	195	
年度	H29		所 属 名		
			総務部人権政策監 人権推進課		
会計名			事業の概要		
一般会計			【問合せ先】中央人権福祉センター 0857-24-8241		
款 民生費			【10次総の施策体系】1401		
項 社会福祉費			【事業の経過及び背景】平成13年度より実施		
目 人権福祉センター管理費			【事業の目的及び効果】 地域の実情に即した創意工夫のある講座を継続して実施し、地域住民相互の理解と交流を一層促進し、人権啓発の拠点としてのセンターの役割を果たし、人権問題の速やかな解決を図る。		
(単位:千円)			【事業の内容・実績】 各人権福祉センターが実施する地域交流促進事業経費（補助事業） 地域住民のニーズの把握に努め、効果的な地域交流を図ることができる講座を実施する。 人権・生活相談の実績の分析に基づき、地域の人権課題を広く議論する特徴的な講座とする。 ・人権と福祉のまちづくり講座 ・地域交流促進講座		
前年度当初予算額 2,779			26年度 3,427千円 (高草ほか7人権福祉センター)		
本年度要求額 2,794			27年度 3,166千円 (高草ほか7人権福祉センター)		
総務部長段階査定額 2,643			28年度 2,779千円【見込】 (高草ほか7人権福祉センター)		
市長段階査定額 2,643			その他の財源の内訳		
区分 本年度予算額			分担金 0		
財源内訳	国・県支出金	1,982	負担金	0	
	地方債	0	使用料	0	
	その他	0	手数料	0	
	一般財源	661	財産収入	0	
	計	2,643	寄付金	0	
			繰入金	0	
行財政改革課処理欄			雑収入 0		
			その他 0		

人004	項 目 名	継続的相談援助事業費		新規事業	
予算書項目	継続的相談援助事業費		ページ	195	
年度	H29		所 属 名		
			総務部人権政策監 人権推進課		
会計名			事業の概要		
一般会計			【問合せ先】中央人権福祉センター 0857-24-8241		
款 民生費			【10次総の施策体系】 1401		
項 社会福祉費			【事業の目的及び効果】 相談内容は複雑化、多様化してきており、相談支援にあたっては多岐に渡る幅広い知識や専門性が必要となってきた。そして、これに対応する相談員を育成することが重要な課題となっている。また、様々な困難を抱える者に対して、継続的・個別的・包括的な支援が求められている。		
目 人権福祉センター管理費			【事業の内容・実績】 各人権福祉センターが実施する継続的相談援助事業経費（補助事業） 人権福祉センター来所者への情報提供や訪問活動等（アウトリーチ）により、生活上の課題を抱え社会的援護が必要な対象者の早期発見・支援とともに、適切に専門機関やサービス等につなぐなどのコーディネートを行う。生活困窮や社会的弱者世帯の児童生徒および保護者に対して、個々の状況に応じた学習支援と、学習支援を通じた相談支援活動を行う。 ・専門相談（カウンセラー・弁護士） ・寄り添い型学習・相談支援事業【3年目】		
(単位:千円)			26年度 384千円		
前年度当初予算額 1,457			27年度 1,448千円		
本年度要求額 1,760			28年度 1,457千円【見込】		
総務部長段階査定額 1,760			その他の財源の内訳		
市長段階査定額 1,760			分担金 0		
区分 本年度予算額			負担金 0		
財源内訳	国・県支出金	1,320	使用料	0	
	地方債	0	手数料	0	
	その他	0	財産収入	0	
	一般財源	440	寄付金	0	
	計	1,760	繰入金	0	
			雑収入	0	
行財政改革課処理欄			その他 0		

人005		項 目 名		地域福祉事業費（中央人権福祉センター）		新規事業	
予算書項目		地域福祉事業費			ページ		195
年度		H29					
会計名							
一般会計							
款		民生費					
項		社会福祉費					
目		人権交流プラザ管理費					
（単位：千円）							
前年度当初予算額		1,586					
本年度要求額		1,552					
総務部長段階査定額		1,544					
市長段階査定額		1,544					
区分		本年度予算額					
財源内訳	国・県支出金	1,158					
	地方債	0					
	その他	0					
	一般財源	386					
	計	1,544					
行財政改革課処理欄							

事業の概要	
【問合せ先】中央人権福祉センター 0857-24-8241	
【１０次総の施策体系】1401	
【事業の目的及び効果】 人権福祉センターは、地域福祉の一翼を担うことが求められており、様々な生活課題を抱える人に対して、アウトリーチによる相談支援活動をさらに推し進めていく必要がある。「単身低所得高齢者」などの問題は、経済的な困窮状態もさることながら社会的孤立状態にあることが重要な側面であり、福祉部局と連携をはかりながら、地域包括ケアシステムに関与する活動や社会的に孤立している人の自立と社会参加を促す新たな活動を展開していく。また、地域福祉に資することのできる人材の育成を図る。	
【事業の内容・実績】 中央人権福祉センターが実施する地域福祉事業経費（補助事業） ・介護職員初任者研修 ・傾聴力養成講座 ・手話講座 29年度新規事業 ①地域福祉デイサービス事業（湖南分館） ②多機関連携「まるごと」支援の仕組みづくり事業（中央） 26年度 1,243千円 27年度 1,209千円 28年度 1,586千円【見込】	

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

事業の概要	【問合せ先】中央人権福祉センター 0857-24-8241
【10次総の施策体系】1401	
【事業の目的及び効果】	人権福祉センターは、地域福祉の一翼を担うことが求められており、様々な生活課題を抱える人に対して、アウトリーチによる相談支援活動をさらに推し進めていく必要がある。「単身低所得高齢者」などの問題は、経済的な困窮状態もさることながら社会的孤立状態にあることが重要な側面であり、福祉部局と連携をはかりながら、地域包括ケアシステムに関与する活動や社会的に孤立している人の自立と社会参加を促す新たな活動を展開していく。また、地域福祉に資することのできる人材の育成を図る。
【事業の内容・実績】	中央人権福祉センターが実施する地域福祉事業経費（補助事業） ・介護職員初任者研修 ・傾聴力養成講座 ・手話講座 29年度新規事業 ①地域福祉デイサービス事業（湖南分館） ②多機関連携「まるごと」支援の仕組みづくり事業（中央）
26年度	1,243千円
27年度	1,209千円
28年度	1,586千円【見込】

人006		項 目 名		地域交流促進事業費(中央人権福祉センター)		新規事業	
予算書項目		地域交流促進事業費			ページ	195	
年度		H29					
会計名							
一般会計							
款	民生費						
項	社会福祉費						
目	人権交流プラザ管理費						
(単位:千円)							
前年度当初予算額		470					
本年度要求額		391					
総務部長段階査定額		365					
市長段階査定額		365					
区 分		本年度予算額					
財源内訳	国・県支出金	274					
	地方債	0					
	その他	0					
	一般財源	91					
	計	365					
行財政改革課処理欄							

事業の概要	
【問合せ先】中央人権福祉センター 0857-24-8241	
【１０次総の施策体系】1401	
【事業の経過及び背景】H20から実施	
【事業の目的及び効果】 地域の実情に即した創意工夫のある講座を継続して実施し、地域住民相互の理解と交流を一層促進し、人権啓発の拠点としてのセンターの役割を果たし、人権問題の速やかな解決を図る。	
【事業の内容・実績】 中央人権福祉センターが実施する地域交流促進事業経費（補助事業） 地域住民のニーズの把握に努め、効果的な地域交流を図ることができる講座を実施する。 人権・生活相談の実績の分析に基づき、地域の人権課題を広く議論する特徴的な講座とする。 ・人権と福祉のまちづくり講座 ・湖南分館交流事業	
26年度 477千円	
27年度 469千円	
28年度 470千円【見込】	

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

事業の概要	【問合せ先】中央人権福祉センター 0857-24-8241
【10次総の施策体系】1401	
【事業の経過及び背景】H20から実施	
【事業の目的及び効果】	地域の実情に即した創意工夫のある講座を継続して実施し、地域住民相互の理解と交流を一層促進し、人権啓発の拠点としてのセンターの役割を果たし、人権問題の速やかな解決を図る。
【事業の内容・実績】	中央人権福祉センターが実施する地域交流促進事業経費（補助事業） 地域住民のニーズの把握に努め、効果的な地域交流を図ることができる講座を実施する。 人権・生活相談の実績の分析に基づき、地域の人権課題を広く議論する特徴的な講座とする。 ・人権と福祉のまちづくり講座 ・湖南分館交流事業 26年度 477千円 27年度 469千円 28年度 470千円【見込】

人007	項 目 名	継続的相談援助事業費(中央人権福祉センター)		新規事業	
予算書項目	継続的相談援助事業費		ページ	195	所 属 名
年度	H29		総務部人権政策監 人権推進課		
会計名			事業の概要		
一般会計			【問合せ先】中央人権福祉センター 0857-24-8241 【10次総の施策体系】1401 【事業の経過及び背景】平成22年度より実施		
款	民生費		【事業の目的及び効果】 相談内容は複雑化、多様化してきており、相談支援にあたっては多岐に渡る幅広い知識や専門性が必要となってきた。そして、これに対応する相談員を育成することが重要な課題となっている。また、様々な困難を抱える者に対して、継続的・個別的・包括的な支援が求められている。		
項	社会福祉費		【事業の内容・実績】 中央人権福祉センターが実施する継続的相談援助事業経費（補助事業） 人権福祉センター来所者への情報提供や訪問活動等（アウトリーチ）により、生活上の課題を抱え社会的援護が必要な対象者の早期発見・支援とともに、適切に専門機関やサービス等につながるなどのコーディネートを行う。 生活困窮や社会的弱者世帯の児童生徒および保護者に対して、個々の状況に応じた学習支援と、学習支援を通じた相談支援活動を行う。 「こども食堂」等の拡充やネットワーク化の推進等について調査研究を行う。 ・専門相談（カウンセラー・弁護士） ・相談員のためのスーパービジョン研修 ・寄り添い型学習・相談支援事業【3年目】		
目	人権交流プラザ管理費		26年度 936千円 27年度 962千円 28年度 962千円【見込】		
(単位:千円)					
前年度当初予算額	962				
本年度要求額	848				
総務部長段階査定額	686		その他財源の内訳		
市長段階査定額	686		分担金 0 負担金 0 使用料 0 手数料 0 財産収入 0 寄付金 0 繰入金 0 雑収入 0 その他 0		
区 分	本年度予算額				
財源内訳	国・県支出金	514			
	地方債	0			
	その他	0			
	一般財源	172			
	計	686			
行財政改革課処理欄					

人008	項 目 名	人権交流プラザ改修事業		新規事業	○
予算書項目	人権交流プラザ改修事業費		ページ	195	所 属 名
年度	H29		総務部人権政策監 人権推進課		
会計名			事業の概要		
一般会計			【問合せ先】人権推進課同和対策係 0857-20-3141 【10次総の施策体系】1401 【事業の経過及び背景】 平成28年に実施した自家用電気工作物保安点検で高圧気中負荷開閉器及び高圧ケーブル等の機能低下が判明し、付近一帯の住宅・事業所等への波及事故につながる可能性があることから、更新の必要性が生じた。 【事業の目的及び効果】 人権交流プラザのキュービクル、高圧気中負荷開閉器及び高圧ケーブル等の電気設備の更新を行うことで、建物利用者の安全性を確保するとともに、施設の長寿命化を図りたい。 【事業の内容・実績】 人権交流プラザのキュービクル、高圧気中負荷開閉器及び高圧ケーブル等更新に係る設計事務委託料及び更新工事費 【市民ニーズの状況】 施設利用実績（研修室等利用人数） 平成26年度実績 15,379人 平成27年度実績 17,366人 平成28年度見込 21,250人		
款	民生費				
項	社会福祉費				
目	人権交流プラザ管理費				
(単位:千円)					
前年度当初予算額	0				
本年度要求額	19,890				
総務部長段階査定額	19,890		その他財源の内訳		
市長段階査定額	19,890		分担金 0 負担金 0 使用料 0 手数料 0 財産収入 0 寄付金 0 繰入金 0 雑収入 0 その他 0		
区 分	本年度予算額				
財源内訳	国・県支出金	14,433			
	地方債	5,100			
	その他	0			
	一般財源	357			
	計	19,890			
行財政改革課処理欄					

人009	項 目 名	女と男とのハーモニーフェスタ事業費		新規事業	
予算書項目	男女共同参画推進費		ページ	165	
年度	H29		所 属 名		
		総務部人権政策監 男女共同参画課			
会計名		事業の概要			
一般会計		【問合せ先】男女共同参画課 0857-20-3166			
款 総務費		【10次総の施策体系】1402			
項 総務管理費		【事業の経過及び背景】			
目 企画費		男女共同参画社会を実現するためには、市民一人ひとりの固定的性別役割分担意識の払拭が不可欠であり、それに向けた市民への啓発活動が重要である。			
		その一環として、平成4年度から「とっとり女性フェスタ」を実施しており、平成13年度から「女と男とのハーモニーフェスタ」に名称を変更し、本市恒例のイベントとして定着している。			
		公募並びに男女共同参画登録団体会員等で構成する実行委員会によって実施している。			
		【事業の目的及び効果】			
		(1) 女性の積極的な社会参画意識の高揚と男女共同参画に関する市民の意識啓発を図る。			
		(2) 参画団体をはじめとする男女共同参画社会の実現を目指す団体活動の育成・活性化とPR。			
		(3) 参加者一人ひとりの家庭・地域・職場等での実践と周囲への波及。			
		【事業の内容・実績】			
		(1) 日時：平成29年10月7日（土）10時30分～15時30分（予定）			
		(2) 場所：市民会館			
		(3) 内容：活動展示・即売・朗読劇・講演会等			
		《実績》			
		平成26年度 600千円（参加者数332人）			
		平成27年度 600千円（参加者数192人）			
		平成28年度 600千円（参加者数250人）			
総務部長段階査定額		600	その他財源の内訳		
市長段階査定額		600	分担金		0
			負担金		0
			使用料		0
			手数料		0
			財産収入		0
			寄付金		0
			繰入金		0
			贈収入		0
			その他		0
区分		本年度予算額			
財源内訳	国・県支出金	0			
	地方債	0			
	その他	0			
	一般財源	600			
計		600			
行財政改革課処理欄					

人010	項 目 名	男女共同参画登録団体補助金		新規事業	
予算書項目	男女共同参画推進費		ページ	165	
年度	H29		所 属 名		
		総務部人権政策監 男女共同参画課			
会計名		事業の概要			
一般会計		【問合せ先】男女共同参画課 0857-20-3166			
款 総務費		【10次総の施策体系】1402			
項 総務管理費		【事業の経過及び背景】			
目 企画費		男女共同参画を推進するための核となる団体を育成・支援することにより、本市における男女共同参画社会実現に寄与する。			
		【事業の目的及び効果】			
		男女共同参画社会の実現に向けて活動している登録団体が行う、男女共同参画推進に関する広報・研修等の事業費等を助成することにより、各団体の自主的活動が活性化され、市民への男女共同参画意識の普及と高揚を図る。			
		【事業の内容・実績】			
		(1) 補助対象者 市男女共同参画登録団体及び各合併地域を活動範囲とする支部等			
		(2) 補助対象事業 男女共同参画に関する研修事業等（参加者旅費、食糧費を除く）			
		(3) 補助金額 10万円を限度（補助対象経費の3／4）			
		(4) 補助回数 1団体が年間3事業まで（登録団体の支部は、年間2事業まで）			
		(5) 補助金交付実績			
		平成26年度	12件	572千円	
		平成27年度	11件	536千円	
		平成28年度	10件	600千円（見込み）	
総務部長段階査定額		600	その他財源の内訳		
市長段階査定額		600	分担金		0
			負担金		0
			使用料		0
			手数料		0
			財産収入		0
			寄付金		0
			繰入金		0
			贈収入		0
			その他		0
区分		本年度予算額			
財源内訳	国・県支出金	0			
	地方債	0			
	その他	0			
	一般財源	600			
計		600			
行財政改革課処理欄					

人011	項 目 名	姉妹都市交流事業費		新規 事業																							
予算書項目	男女共同参画推進費		ページ	165																							
年度	H29		所 属 名 総務部人権政策監 男女共同参画課																								
<table border="1"> <tr><td>会計名</td><td></td></tr> <tr><td>一般会計</td><td></td></tr> <tr><td>款</td><td>総務費</td></tr> <tr><td>項</td><td>総務管理費</td></tr> <tr><td>目</td><td>企画費</td></tr> </table>			会計名		一般会計		款	総務費	項	総務管理費	目	企画費	<table border="1"> <tr><td>事業の概要</td><td></td></tr> <tr><td colspan="2">【問合せ先】男女共同参画課 0857-20-3166</td></tr> <tr><td colspan="2">【１０次総の施策体制】1402</td></tr> <tr><td colspan="2">【事業の経過及び背景】 平成７年の岩国市との姉妹都市締結を機に、交流実施の機運が高まり、平成８年に岩国・鳥取両市の行政、女性団体が協議した結果、相互訪問による交流を実施することになった。平成１３年度以降は、岩国市からの申し出により、隔年実施となった。</td></tr> <tr><td colspan="2">【事業の目的及び効果】 鳥取、岩国の両市女性団体が、お互いの活動状況や各々の住む地域社会の現状などについて意見交換を行うことにより、女性団体の今後の積極的な活動につながるとともに、両市間の女性団体のネットワークが形成される。</td></tr> <tr><td colspan="2">【事業の内容・実績】 (１) 期日：平成２９年１０月末予定（１泊２日） (２) 場所：岩国市 (３) 参加者：岩国市５０人、鳥取市２０人 (４) 交流内容：①交流会 ②合同研修会 《実績》 平成２３年度 第８回 参加者（鳥取市４６人、岩国市２４人）開催地：鳥取市 平成２５年度 第９回 参加者（鳥取市１７人、岩国市５０人）開催地：岩国市 平成２７年度 第１０回 参加者（鳥取市４４人、岩国市２２人）開催地：鳥取市</td></tr> </table>			事業の概要		【問合せ先】男女共同参画課 0857-20-3166		【１０次総の施策体制】1402		【事業の経過及び背景】 平成７年の岩国市との姉妹都市締結を機に、交流実施の機運が高まり、平成８年に岩国・鳥取両市の行政、女性団体が協議した結果、相互訪問による交流を実施することになった。平成１３年度以降は、岩国市からの申し出により、隔年実施となった。		【事業の目的及び効果】 鳥取、岩国の両市女性団体が、お互いの活動状況や各々の住む地域社会の現状などについて意見交換を行うことにより、女性団体の今後の積極的な活動につながるとともに、両市間の女性団体のネットワークが形成される。		【事業の内容・実績】 (１) 期日：平成２９年１０月末予定（１泊２日） (２) 場所：岩国市 (３) 参加者：岩国市５０人、鳥取市２０人 (４) 交流内容：①交流会 ②合同研修会 《実績》 平成２３年度 第８回 参加者（鳥取市４６人、岩国市２４人）開催地：鳥取市 平成２５年度 第９回 参加者（鳥取市１７人、岩国市５０人）開催地：岩国市 平成２７年度 第１０回 参加者（鳥取市４４人、岩国市２２人）開催地：鳥取市	
会計名																											
一般会計																											
款	総務費																										
項	総務管理費																										
目	企画費																										
事業の概要																											
【問合せ先】男女共同参画課 0857-20-3166																											
【１０次総の施策体制】1402																											
【事業の経過及び背景】 平成７年の岩国市との姉妹都市締結を機に、交流実施の機運が高まり、平成８年に岩国・鳥取両市の行政、女性団体が協議した結果、相互訪問による交流を実施することになった。平成１３年度以降は、岩国市からの申し出により、隔年実施となった。																											
【事業の目的及び効果】 鳥取、岩国の両市女性団体が、お互いの活動状況や各々の住む地域社会の現状などについて意見交換を行うことにより、女性団体の今後の積極的な活動につながるとともに、両市間の女性団体のネットワークが形成される。																											
【事業の内容・実績】 (１) 期日：平成２９年１０月末予定（１泊２日） (２) 場所：岩国市 (３) 参加者：岩国市５０人、鳥取市２０人 (４) 交流内容：①交流会 ②合同研修会 《実績》 平成２３年度 第８回 参加者（鳥取市４６人、岩国市２４人）開催地：鳥取市 平成２５年度 第９回 参加者（鳥取市１７人、岩国市５０人）開催地：岩国市 平成２７年度 第１０回 参加者（鳥取市４４人、岩国市２２人）開催地：鳥取市																											
(単位:千円) 前年度当初予算額 0 本年度要求額 321 総務部長段階査定額 321 市長段階査定額 321 <table border="1"> <tr> <th>区 分</th> <th>本年度予算額</th> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>321</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>321</td> </tr> </table> その他財源の内訳 分担金 0 負担金 0 使用料 0 手数料 0 財産収入 0 寄付金 0 繰入金 0 雑収入 0 その他 0 行財政改革課処理欄			区 分	本年度予算額	財源内訳		国・県支出金	0	地方債	0	その他	0	一般財源	321	計	321											
区 分	本年度予算額																										
財源内訳																											
国・県支出金	0																										
地方債	0																										
その他	0																										
一般財源	321																										
計	321																										

人012	項 目 名	男女共同参画啓発事業費		新規 事業																							
予算書項目	男女共同参画推進費		ページ	165																							
年度	H29		所 属 名 総務部人権政策監 男女共同参画課																								
<table border="1"> <tr><td>会計名</td><td></td></tr> <tr><td>一般会計</td><td></td></tr> <tr><td>款</td><td>総務費</td></tr> <tr><td>項</td><td>総務管理費</td></tr> <tr><td>目</td><td>企画費</td></tr> </table>			会計名		一般会計		款	総務費	項	総務管理費	目	企画費	<table border="1"> <tr><td>事業の概要</td><td></td></tr> <tr><td colspan="2">【問合せ先】男女共同参画課 0857-20-3166</td></tr> <tr><td colspan="2">【１０次総の施策体系】1402</td></tr> <tr><td colspan="2">【事業の経過及び背景】 男女が性別にかかわらず一人ひとりが個人として尊重され対等な立場で社会のあらゆる分野に参画できる男女共同参画社会実現の重要性を継続して啓発する取組が必要。 鳥取市男女共同参画センター「輝なんせ鳥取」は、男女共同参画かがやきプランに基づき、幅広く男女共同参画推進のための啓発講座を開催している。</td></tr> <tr><td colspan="2">【事業の目的及び効果】 啓発講座を通して受講者のジェンダー意識の改善を図り、地域・家庭・職場等あらゆる場面での男女共同参画社会実現推進に寄与する。</td></tr> <tr><td colspan="2">【事業の内容・実績】 (１) 講座の基本柱 ①男女の人権の尊重、②政策・方針決定過程における男女共同参画、③労働環境における男女共同参画、④地域社会における男女共同参画、⑤家庭生活と他の活動との両立、⑥女性に対するあらゆる暴力の根絶 (２) 平成２９年度の重点取組事項 ①企業・地域への啓発を行うため関係課と連携、講座の充実を図る ②女性に対するあらゆる暴力の根絶に関する啓発の推進 ③地区公民館、学校等と連携し、地域・家庭での男女共同参画を推進する 平成２６年度 ５９９千円（参加者３９７人） 平成２７年度 ６２５千円（参加者４４６人） 平成２８年度 ６９２千円（参加者４５０人予定）</td></tr> </table>			事業の概要		【問合せ先】男女共同参画課 0857-20-3166		【１０次総の施策体系】1402		【事業の経過及び背景】 男女が性別にかかわらず一人ひとりが個人として尊重され対等な立場で社会のあらゆる分野に参画できる男女共同参画社会実現の重要性を継続して啓発する取組が必要。 鳥取市男女共同参画センター「輝なんせ鳥取」は、男女共同参画かがやきプランに基づき、幅広く男女共同参画推進のための啓発講座を開催している。		【事業の目的及び効果】 啓発講座を通して受講者のジェンダー意識の改善を図り、地域・家庭・職場等あらゆる場面での男女共同参画社会実現推進に寄与する。		【事業の内容・実績】 (１) 講座の基本柱 ①男女の人権の尊重、②政策・方針決定過程における男女共同参画、③労働環境における男女共同参画、④地域社会における男女共同参画、⑤家庭生活と他の活動との両立、⑥女性に対するあらゆる暴力の根絶 (２) 平成２９年度の重点取組事項 ①企業・地域への啓発を行うため関係課と連携、講座の充実を図る ②女性に対するあらゆる暴力の根絶に関する啓発の推進 ③地区公民館、学校等と連携し、地域・家庭での男女共同参画を推進する 平成２６年度 ５９９千円（参加者３９７人） 平成２７年度 ６２５千円（参加者４４６人） 平成２８年度 ６９２千円（参加者４５０人予定）	
会計名																											
一般会計																											
款	総務費																										
項	総務管理費																										
目	企画費																										
事業の概要																											
【問合せ先】男女共同参画課 0857-20-3166																											
【１０次総の施策体系】1402																											
【事業の経過及び背景】 男女が性別にかかわらず一人ひとりが個人として尊重され対等な立場で社会のあらゆる分野に参画できる男女共同参画社会実現の重要性を継続して啓発する取組が必要。 鳥取市男女共同参画センター「輝なんせ鳥取」は、男女共同参画かがやきプランに基づき、幅広く男女共同参画推進のための啓発講座を開催している。																											
【事業の目的及び効果】 啓発講座を通して受講者のジェンダー意識の改善を図り、地域・家庭・職場等あらゆる場面での男女共同参画社会実現推進に寄与する。																											
【事業の内容・実績】 (１) 講座の基本柱 ①男女の人権の尊重、②政策・方針決定過程における男女共同参画、③労働環境における男女共同参画、④地域社会における男女共同参画、⑤家庭生活と他の活動との両立、⑥女性に対するあらゆる暴力の根絶 (２) 平成２９年度の重点取組事項 ①企業・地域への啓発を行うため関係課と連携、講座の充実を図る ②女性に対するあらゆる暴力の根絶に関する啓発の推進 ③地区公民館、学校等と連携し、地域・家庭での男女共同参画を推進する 平成２６年度 ５９９千円（参加者３９７人） 平成２７年度 ６２５千円（参加者４４６人） 平成２８年度 ６９２千円（参加者４５０人予定）																											
(単位:千円) 前年度当初予算額 692 本年度要求額 891 総務部長段階査定額 885 市長段階査定額 885 <table border="1"> <tr> <th>区 分</th> <th>本年度予算額</th> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>885</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>885</td> </tr> </table> その他財源の内訳 分担金 0 負担金 0 使用料 0 手数料 0 財産収入 0 寄付金 0 繰入金 0 雑収入 0 その他 0 行財政改革課処理欄			区 分	本年度予算額	財源内訳		国・県支出金	0	地方債	0	その他	0	一般財源	885	計	885											
区 分	本年度予算額																										
財源内訳																											
国・県支出金	0																										
地方債	0																										
その他	0																										
一般財源	885																										
計	885																										